

他にも多くの取組で皆さんをサポートします！



1年生 MY新聞づくり



3年生 NIE出前授業



3年生・6年生 学習合宿



4年生 学習習慣形成講演会

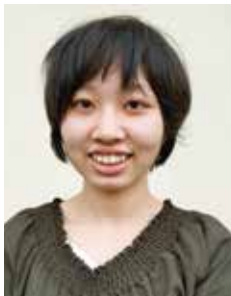


6年生 ディベート風景



6年生へ合格祈願
(PTAより)

令和3年3月卒業生(14期生)からのメッセージ



大矢 桃子 さん

大阪大学・薬学部
薬学科進学
(新発田市立御免町小学校出身)

村上中等教育学校での6年間で、自分の興味の幅がとても広がったと思っています。例えば、地域学習で地域の文化を学んだ上で、4年次のオーストラリア研修で文化の違いを肌で感じ取ったことで、世界と日本の文化の違いに興味を持つようになりました。世界に羽ばたくために必要な力を手に入れられるのは、村上中等の魅力のひとつです。

また、個性豊かな同級生たちとも6年間で仲良くなれます。友人から刺激を受け、「面白そうだな」と思うことをたくさん知ることができました。

興味を持ったことを学べる学校に進学するための、勉強のサポートも手厚いです。私は6年間塾に通わなかったのですが、先生方に質問をしたり、日々の課題をこなしたりすることでつまずかず勉強が進められました。

村上中等教育学校は、学内外の人とのかかわりの中で、伸び伸びと自分の興味を広げ、深められる場所です。その場所で学んだからこそ、たくさんの物事を「おもしろい」と感じる事ができたと実感しています。



諸富 速人 さん

東北大学・工学部
電気情報理工学科進学
(胎内市立胎内小学校出身)

村上中等教育学校の大きな魅力は毎日が楽しいということです。6学年が集い、広い地域から学生が通っていることで色々な人と関わることができます。また、中等では小学生に授業をする、海外で1週間ホームステイをするといった様々な行事を通して、非日常的な体験ができます。さらに学校からの手厚いサポートのもとで勉強と部活の両方に全力を注ぐこともできます。

それだけではなく、中等で6年間ともに過ごす友人は一生の宝となります。私は中等で充実した日々を過ごすことで学業面、精神面ともに大きく成長しました。

私は今勉強が苦手だと感じている人にこそ村上中等に入学することをお勧めします。先生方は一から丁寧に教えてくださるので中等でのスタートラインは全く関係ありません。また、先生方は、演習などを通して勉強の楽しさを生徒に実感させてくれますし、意欲があればどこまでも付き添ってくれます。つまり、中等で努力をすれば、どんな人でも際限なく成長できます！



田澤 慶次郎 さん

東北大学・工学部
材料科学科進学
(村上市立村上小学校出身)

私が思う村上中等教育学校の魅力は、多様な人たちとの出会いがたくさんあることです。この学校に通うと、自分の住んでいる地域外からも生徒が集まることになります。また、中学1年生から高校3年生までが一つの校舎にいます。自分と全く異なる人生経験を得てきた人たちとの出会いは魅力的です。村上中等で6年間を過ごす、自分より5つ上と5つ下の学生とも関わりをもつことになります。より多くの人と関わりをもつことができるので、趣味が増えたり多角的な視野を得ることができます。より多様な人たちと関わることで、広い視野をもつことができたため、自分という存在の形成の時期である私の中高生時において、村上中等に入学したことは大きなメリットになりました。

また同学年の友は、遊び相手や勉強のライバルになります。高校生の先輩に勉強の質問をしたり、先輩がやっている勉強の内容を教えてもらったりすることができることも、中高一貫校の強みです。



谷本 啓 さん

筑波大学 社会・国際学群
社会学類進学
(胎内市立胎内小学校出身)

村上中等教育学校の利点として、6年間を通して地域や海外と連携した学習が挙げられます。

例えば、5年次に、村上・山北地域の企業や物産展等の取材を敢行し、それを基にしたCMを作成する活動がありました。その後はグループで企画した「10年後の村上を見据えたプロジェクト」を市長や市議会議員に発表しました。大学で行うようなプロジェクト発表を高校年代で体感する機会はなかなかないのではないかと思います。村上市は地域資源が豊かであると気づいたことも大きな学びでした。また、4年次はオーストラリアへの語学研修もあります。「地域」と「国際」双方の学びは大きく、考えを幅広く物事を考えることができるなど、自分を成長させてくれました。これらの村上中等の魅力は是非皆さんにも感じてほしい、充実した6年間を送ってほしいと思います。

今春卒業した先輩たちも、Let's try! の精神で夢を追って頑張り抜きました